

令和元年(2019年) 五段以下審査会のご案内

日時・ 5月26日(日) 17:00～受付～21:00 東京武道館 第二道場
8月3日(土) 9:30～受付～12:00 神奈川県立武道館小道場
8月18日(日) 9:30～受付～12:00 東京武道館 第二道場
令和2年3月14日(土) 9:30～受付～12:00 神奈川県立武道館小道場

締切・各審査日の10日前までに個票を事務局へ郵送。審査日に受付で審査料と仮票代のお支払いと学科の提出。合格者は受付で登録料をお支払いください。

仮標代・初段300円、二段900円、三段1,500円、四段と五段2,400円
審査料及び登録料は規約で確認すること

審査内容

初段	・形、1本目～5本目	実技・1本目～3本目
二段	・形、1本目～7本目	実技・1本目～5本目
三段	・形、1本目～10本目	実技・1本目～7本目
四、五段	・形、	” 実技・1本目～10本目

注意

- ① 筒袖で上下同色の稽古衣。② すべりにくい足袋は着用可能。③ 連盟指定サイズの名札。④ 形と実技は同じ真剣で連盟規定を厳守する。(1級は模擬刀可能)
刀剣検査で安全性を確認します。⑤ 受講証を審査前に提出してください。

学科問題

- | | |
|----|--|
| 初段 | ① 日本抜刀道連盟の綱領を記せ(教本の表紙裏を参考)
② 1本目から5本目までを記せ(教本 P11～P15 参考) |
| 二段 | ① 携刀姿勢で出場し、神座への礼～初めの刀礼～帯刀姿勢となり、終わりの刀礼までを記せ(教本 P9～10、解説 P5～7 参考)
② 1本目から7本目までを記せ(教本 P11～P17 参考) |
| 三段 | ① 刀の抜き方～斬り込み～斬る角度～刀の納め方～納刀後までを記せ(教本 P4～6 参考)
② 1本目から10本目までを記せ(教本 P11～P20 参考) |
| 四段 | ① 10本目までの斬る部位を図で示し心得を記せ(教本 P8、解説 26 参考)、相手を斬った後の退く方向をまとめ図で示せ(解説 P27 参考)
② 連盟組太刀1本目から5本目までを記せ(教本 P24～P28 参考) |
| 五段 | ① 熱中症の予防と怪我人への対処方法について記せ(解説 P19 参考)
② 制定刀法1本目から10本目までと、組太刀1本目～5本目までを記せ(教本 P11～P28 参考) |

原稿用紙に受審段位、支部名、氏名、問題を記入し400字詰原稿用紙5枚以内で当日提出する。学科の提出がない場合は失格とする。